

令和6年度長野県企業局電力の売電等業務に係る公募型プロポーザル評価基準及び配点

項目	評価事項	評価の観点	配点
売電価格等	1 県全体としての利益につながる提案	<ul style="list-style-type: none"> 卸売単価・負荷追随供給額等を踏まえて総合的に県にとって利益のある提案となっているか。 { (①-下限価格) × 予定売電電力量 (P P A 電力量を除く。) + ② × 予定売電電力量 } - ③ ①非 F I T ・ F I P 発電所卸売 kWh 単価 (税抜) (非化石価値を内書) ・ 下限価格 (税抜) (非公表) 以上であるか。 ② F I T 上乘せ kWh 単価 (税抜) ・ 単価の有無も評価対象とする。 ③負荷追随供給総額 (税抜) ・ 上限価格内の提案であるか。 	40
	2 インバランス料金の精算方法	<ul style="list-style-type: none"> 企業局電気事業の経営の安定に資するものであるか。 	5
	3 二部料金制等その他の提案	<ul style="list-style-type: none"> 企業局電気事業の経営の安定に資するものであるか。 	5
ブランド価値	4 ブランド価値を高める提案	<ul style="list-style-type: none"> 企業局電力の販売方法や P R 方法等について、将来的に企業局や企業局電力の価値を高める提案であるか。 	10
2050 ゼロカーボン実現に向けた取組	5 県内における電力の地消地産を進める方法	<ul style="list-style-type: none"> 電力の販売方法等について、企業局電力の地消地産に向けた提案となっているか。 県内需要家に対してどの程度の契約者数や販売量の増加が見込めるか。 環境学習等再生可能エネルギーへの理解を深める提案があるか。 	10
	6 地域内経済循環に資する取組	<ul style="list-style-type: none"> 収益の一部を県内に還元する仕組みなど、地域内経済循環に資する取組であるか。 	5
	7 大都市との交流	<ul style="list-style-type: none"> 長野県と大都市の交流を拡大できる提案であるか。 	5

経営の安定性	8 企業としての経営状況	・財務諸表から、収益性、安全性、効率性があると評価できるか。	5
	9 小売電気事業者としての実績	<ul style="list-style-type: none"> ・発受電月報から、販売予定電力量に対して十分な販売実績（全国、長野県内）があると評価できるか。 ・代表事業者について、PPAによって電力供給をした実績があるか。 	5
その他	10 北信発電管理事務所にある水素ステーションへの企業局電力（非化石価値付）の供給に関する提案	・水素ステーションへの企業局電力の供給について、効果的かつ負担軽減に資する提案となっているか。	5
	11 その他企業局電力の普及拡大及び県内への再生可能エネルギー供給拡大に資する提案	<ul style="list-style-type: none"> ・発電所で使用する電力の供給（試運転発電所を含む。）について提案があるか。 ・試運転電力の買取について提案があるか ・その他評価できる取組があるか 	5
合計			100